Campus Today



www.mdu.ac.jp



科学研究費補助金の受給

ード面・ソフト面の充実化れながらも、大学としての

れ職員・卒業生を今後も牽 す校友会会長として、 していただきたく存じます

学敷地内の駐車場にはソ 創立50周年を記念して、 心からお祈り申し上げます。

ますの発展と皆様のご多幸を

本年も松本歯科大学のます

2022年が幸ある年とな

では第2位という好成績が いる現役合格率は全国29歳 (育態勢と学生諸君の努力 が進展しています。 歯科医師国家試験に

大 育 養 が 長 お 変 彩 習が遂行されています。

診療の充実を目指しましょう。 究者の育成」のため、更なる 定で、この地域貢献を果たし まもなく3万回を突破する予 熱い力を傾注し、教育・研究・ 頼される歯科医療人および研 大きく報道されました。 た画期的なニュースは全国に 本学の教育目標である「信 本学によるワクチン接種は

宇田川信之

持続可能な国際的目標)にお (より良い社会を目指すための 工事が始まりました。SDGs

パネルの屋根を取り付ける

に進み、大学のグロー 秀な留学生の誘致活動が順 直近10年間は、海外から

脅威の一年でした。4月8日 COVID-19のPCR検査結果 在まで全面通常対面授業・実チン接種の迅速化を図り、現 中止となりました。しかし、 により、歯学部入学式が急遽 の入学式開始直前に実施した 感染症(COVID-19)による を襲った新型コロナウイルス です(詳細記事は3面に掲載)。 ます。このソーラーカーポート クリーンなエネルギーを確保し は本年夏頃には完成する予定 ける地球環境の改善のために、 感染防止対策の充実化、ワク 昨年も、平和なキャンパス

日本人にとって2021年はどんな年だったか

特命教授松本歯科大学常務理事内閣官房参与

2021年を振り返り、日本の激動の政治について解説した 記事を要約して紹介します 『プレジデント』12月31日号「リーダーの掟 飯島 勲」より、

わしい年は初めてだった。 年ほど「激動」と呼ぶのにふさ になって46年になるが、2021 私が政治の仕事に携わるよう コロナ禍に見舞われたこの2 なる。

ることができなかったが、22年 破した。感染拡大の原因として 相に感謝しなければならない。 チン接種を実現した菅義偉前首 の正月はようやく実家で迎える 政府のGo To トラベル事 の新規陽性者が1000人を突 ことができそうだ。迅速なワク 20年12月31日、東京都の1日 一度もふるさとの長野に帰 認が遅れた。

の、菅前首相には「後手後手」 同事業の中止を発表したもの 業がやり玉にあげられ、年末に

という批判が付きまとうように 飯島 勲

種が始まり、 流れに乗って、国内での予算承 上げて、野党もこうした報道の たことがある。さらに、日本の クチンの製造が間に合わなかっ 発規模を縮小しており、国産ワ 国内の製薬企業はワクチンの開 過去の薬害訴訟などの影響で、 道のりは困難を極めた。まず、 マスコミは副反応を極端にとり いたが、日本では接種開始への その頃、欧米ではワクチン接 効果が表れ始めて り少し早く、

9月下旬、菅前首相の予想よ

米製薬大手ファイザー社のブ 日米首脳会談で訪米した際、 こうした中で、菅前首相は

> 5000万回分のワクチン確保 - ラCEOとの直談判で、 ようやくワクチンが確保でき を断念せざるをえなかった。

種の実施、さらには接種の打ち も懸念されるようになった。す 制を整えた。結果として、7月 以降は150万回に達する日も トップに並んだ。 て1日100万回接種できる体 めるなど、広範に協力を要請し センターの設置のほか、職域接 ると、自衛隊による大規模接種 態度で、ワクチンの打ち手不足 ても、日本医師会の非協力的な 于として歯科医師会に協力を求 ワクチン接種率は世界の

界で最も早くコロナ禍から脱し ち着く時期が間に合わず、菅前 復した。しかし、感染者数が落 クチン接種を始めた日本は、世 除された。世界で最も遅れてワ 的に減少し、緊急事態宣言も解 たといってもよい状況にまで回 新規陽性者数は劇

首相は自民党総裁選への立候補

議員ばかりの国会で、数少ない 絶対に必要な人材だ。この二世 政治家はいない。日本にとって 秘書から地方議会を経て国会に 菅前首相ほど実務能力の高い



である。 のも、菅官房長官が支えたから があれほどの長期政権となった 来た、たたき上げだ。安倍内閣

をつくる」というが、最近は、 田文雄首相である。「地位は人 首相就任以前とはまったく違 そして、次に登場したのが岸

> されたのは、新内閣を組閣する 閣組閣。これだけでも大変なの と即座に解散に打って出たこと たのはすばらしい。 に、そこで終わらずに勝負に出 だ。総裁選、首班指名選挙、内 なぎっているようだ。私が驚か

開したから勝てたといえる。 補者が、これ以上やりようがな 233議席が取れればよいと思 のは初めてだった。激戦区の候 いというくらいの選挙運動を展 でも、激戦区が90もあるという っていた。私の長い永田町生活 正直にいえば、単独過半数の 選挙に勝ったからといって、

なした。各国首脳の間でも顔が 岸田首相は涼しい顔で日程をこ 広く、さすが歴代最長の外務大 会議(COP26)に0泊2日で 気候変動枠組条約第26回締約国 出席した。シャワーを浴びる暇 なかった。英国で行われた国連 もない過酷な強行軍だったが、

臣と思わせた。 岸田首相は安心して休むことは い、リーダーとしての自信がみ

な戦争を振り返って、

「本当の

本帝国の滅亡を招いたあの無謀 の中で、矢ヶ﨑 康先生は大日

いう新年の政だ。

帰国するとすぐに第2次岸田

だと考える。

内閣が発足。閣僚の顔ぶれは、 林芳正外相以外は解散前と同じ

られている天照大御神に、 通り1月4日の伊勢神宮参拝か 高の人事だと期待している。 の豊かで健やかな生活を誓うと ら始まるだろう。伊勢神宮に祀 の経験が豊富な中谷補佐官は最 る。元防衛大臣でありこの方面 国際人権にかかわる問題であ が多いが、北朝鮮の拉致問題も 人権問題と絡めて語られること 佐官の中谷元氏である。中国の だったが、今回の目玉は新設さ れた国際人権問題担当の首相補 さて、新年の首相日程は慣例 国民

後の新年号の「桔梗

ク原随想」

月、37年も前のことだ。その直

本紙の創刊は19

れはリーダーとして実行すべき 去の戦争で国のために命を散ら 願い事がある。靖国神社にも参 なる反対があったとしても、こ 拝してほしい。靖国参拝は、過 い」と不戦を誓うことだ。いか 私は、岸田首相にひとつだけ た御霊に「二度と戦争はしな

の勃発からずっとこの

1931年の満州事変

が、その10年も前の 事が載せられていた 新聞にはさまざまな記 ということで、先月の

るが、新型コロナウイルス感染 説明した。 わず、歯肉の観察の後、歯肉炎 出しと実際のブラッシングは行 症予防のため、プラークの染め を予防するための歯の磨き方を

覚えようとしてくれたので、う を聞き、歯肉の観察やプリント 応が心配でしたが、集中して話 んでくれた」、「説明したことを の記入なども一生懸命に取り組 学生たちは、「子供たちの反 しかった」と感想を述べた。

私どもに比べて現世に



許されなくなった。 は、良識ある人びとの や拷問が横行する中で したりすることは一切 憲兵や警察官の暴行

的となり、「総動員体 制」が敷かれて、それ 国は戦争を続けてきた。 に疑問を感じたり批判 戦争が国家の至上目 歴史を学ぼう

閉ざしているしかなか 多くは、ひたすら口を 「そんな大変な時期に生きた

撃した食糧難時代の「ひもじさ」 感である。育ち盛りの胃袋を直 度と味あわせてはならない。 などを、日本の子どもたちに二 最後の世代の一人として全く同 戦争の実態を生で記憶している 活やアメリカ軍の空爆といった 父親が徴兵された後の苦しい生 者たちはなんと幸せなことであ ろうか」と、先生は書かれている。 小学校(当時は国民学校)3 んた筆者も に生きる若 を明言している。

年生で「終戦」を迎え

創立者の「視点」



大学誌編集主幹特任教授 笠 原

きていた。 え、防衛予算も年々積み上げて 外国の脅威」などを言い立て 自衛隊という名の戦力を整

的合理的な考え方を学び、それ 必然性をよりよく理解して理性 誤った歴史観を克服し、進化の 過去を学ぶことによって過去の に基づいて未来への方法と道程 ということを学ぶのではなく、 いけない」と警告され、再び惨 ことが大切だと強調されたのだ。 には正しい方法で「歴史を学ぶ」 禍が起こらないようにするため そこで先生は「油断をしては 「単に『過去はどうあったか』

を導き出すことである」 わけにはいかない。 み返しながら、現代の政 治情勢に思いを致さない 40年近い昔の文章を読

12月8日の真珠湾攻撃の80年目

の大切さを力説されている。 教育」のために歴史な

で学ぶこと

太平洋戦争の発端となった

争ができる国」へ向かっ 「この国を取り戻す」と言 容認した。まさしく「戦 た集団的自衛権の行使を の政権が否定し続けてき にするために、それまで い立て、「戦争ができる国」 後レジームからの脱却」 に就いた安倍晋三氏は「戦 て歩き出したのだ。 2006年に首相の座

閣も「憲法改正への取り組み強 の後を引き継いだ岸田内 さずに退陣した安倍と菅 必要な説明義務も果た

「終戦」以来、わが国はずっ

境の中でも、数多くの人たちが と平和を守ってきた。日本人が 命を失った。「平和憲法」は彼 でアメリカからの派兵要請を拒 れることもなかった。朝鮮戦争、 戦場で外国人を殺すことも殺さ らが後世に残してくれた何物に かりでなく平穏なはずの生活環 本国憲法」があったからである。 むこともできた。すべては「日 ヴェトナム戦争、湾岸戦争など あの戦争の時代には、戦場ば

特別講義をする井出先生

とが重要と学生に力説された。 から知識を整理し、理解するこ また本講義を通じて多角的見地

衛生学院歯科衛生士学科3年生が

広丘小と片丘小で歯科保健指導

なされた。特に児童たちが関心

イズを解きながら進める工夫が

講義終了後、学生を代表し新

師の必須知識の正確な理解と修

得を目指し、講義が展開された。

えながら井出先生と学生との間

解説された。繰り返し視点を変

で問答が繰り広げられ、歯科医

に就かれた。今回の特別講義の った」と感想を述べられ、帰途 く勉強に励んでいることがわか

く期待したい。

(解剖学講座 教授

金銅英二

更なる努力研鑽することに大き

国家試験に向けて学生達が

内容をさらに極めて、卒業に向

館602教室において東京歯科 大学理事長・学長の井出吉信先 (金) 3時間目、

生による第6学年を対象にした 特別講義が企画・開催された。 この特別講義は新型コロナウ

ルス感染拡大により2年ぶり

本

の開催となった。

関連した解剖学」で、井出先生 は嚥下運動と咽頭・喉頭の局所 学や義歯設計に関連する口腔解 解剖学など臨床歯科医学と解剖 講義内容は「臨床歯科医学に

剖学との関連性をわかりやすく 問に対し適切に答える学生が多 松本歯科大学の学生達はよ

らに努力精進します」と感謝の り深まりました。将来に向けさ 言葉を述べた。その後、井出先 り、新鮮で興味深く、知識もよ 講義をありがとうございまし 生を囲んで記念撮影を行った。 めて聴くような視点の内容もあ た。井出先生のお話は我々が初 学下さり、重要な内容に関する 不太朗君が「この度はお忙しい 講義を終えた井出先生は「質 特別講義のために遠路ご来 行った。 ずつのグループに分かれ、広丘 5年生の児童に歯科保健指導を 生25人は11月26日 (金)、5人 小学校と片丘小学校に出向いて 衛生学院歯科衛生士学科3年

分かりやすく説明した。児童と 磨き方、歯磨剤の使い方などを 製したイラストや写真入りの教 材を用い、歯肉炎の原因、歯の って話を聞いてもらえるよう作 学生たちは、児童に関心を持

楽しく交流をしたいと考え、

トボトルのキャップ2杯分(10 ょうか?」との質問で、「ペッ の水で何回するのが正しいでし **메~15m)の水で1回です」と**

ッシングを体験してもらって の回答に驚きの声をあげていた。 例年は、児童たちに歯肉の 磨き残し部位の確認、

ところが歴代の自己

党政権は

も代えがたい宝物なのである。

クリーンなエネルギーの確保をめざし

の予定で、完成すれば大学全体の年間消費電力の約30%を補うことになり、二酸化 **炭素(CO2)排出量を抑制し地球環境の保全に貢献していく。** にする工事が2021年10月11日(月)から始まった。竣工は2022年8月31日(水) 本学の職員駐車場、学生駐車場、病院第2駐車場(一部)をソーラーカーポート

保したまま上部空間を利用して 電パネルを用いる「ソーラーカ カーポートの屋根に太陽光発 効活用し、駐車スペースを確 ポート」は、 **刀が得られる。ソーラーカー**

ジャパン株式会社の太陽光パネ ポートを設置する本学駐車場の シェアを誇るハンファQセルズ 総面積は約1万8千300平方 メートル。導入するのは世界的

られる。 60枚。これにより年間177 万1千518kWhの電力が得

と、大学全体年間電力使用量は 2019年度の実績による 年

パネル設置枚数は2千9

金でまかなう。

制し地球環境の保全にも貢献で きる。本学は太陽光発電によっ することで、40万2千135リ てクリーンなエネルギーを確保 トの設置はCO2の排出量を抑 また、このソーラーカーポー

前の電気を使えるメリットもあ る。総工費は4億1千600万 え、災害時などの停電時でも自 間使用料金は約1億2千500 円。そのうち約9千万円を補助 力の約3分の一の電力をまかな が見込まれる。本学の全消費電 00万円の電気使用料金の削減 設備が稼働した場合は約3千7 万円にのぼったが、

ラルをめざすことを宣言した。

た自然エネルギーに注目してお

ハイテクセンター壁面への

本学は早くから環境に配慮し

球の気温は上昇し続け、いまや 万2千829本に相当する。 り、CO2削減効果は杉の木5 温室効果ガス排出の影響で地 ンドの設置など、積極的な取り

組みを行って来た。太陽光設備 を踏まえ、将来的には「自然エ (ソーラーカーポート)の設置

し、脱炭素社会の実現、ひいて ネルギー100%の 減に貢献していく。 は気候変動およびそ の影響の軽 **人学をめざ**

ると言っても過言ではない。

この口腔ケア、歯科衛生士の

康長寿の達成は歯科医療が支え

衛生学院2022年度入試に前年度を上回 衛生士の役割と高まる る出願 需要

雇用したい。学院の卒業生は引

生方は戦力として歯科衛生士を

っ張りだこである、求人倍率は

軸足を置き始めた歯科医院の先 主たる業務である。口腔ケアに

るが、政府は2050年までに 気候変動にまで影響を及ぼして 温室効果ガスの排出を全体とし 多い化石燃料が多くを占めてい てゼロにするカーボンニュート 天然ガスなど、CO2排出量が ギー産業は、石油や石炭、液化 ものはCO2で、日本のエネル いる。温室効果ガスの代表的な 型選抜などに前年度を上回る出 試験は、学校推薦型選抜や総合 歯 衛生学院の2022年度入学

も健康で人間らしく潤いのある ない延命は望まない、いつまで おしゃべりを楽しむ、健康維持 保つ、美味しいものを食べる、 生活、すなわちQOLの維持向 の維持向上にシフトしてきた。 の主眼が救命・延命からQOL 流となっている。若さと美貌を 上への欲求・願望が社会的な潮 つまり人間としての生きがいの に加えてこれらはすべてQOL 高齢社会を迎えた現在、医療

(EV) のための充電スタ と密接に関連するものである。



すことがでる。口腔ケアを中心 ばれる口腔機能の衰れ とした歯科の役割は大きく、 イルから健康な状態まで引き戻 的に歯科が介入することでフレ ルは可逆的な状態なので、積極 知られるようになった。フレイ には認知症の誘因となることが 習慣病や重篤な全身疾患、さら オーラルフ えが、生活 レイルと呼

高まる歯科衛生士の需要

するキーパーソンであり、県民

歯科衛生士は生命医療に寄与

が主因と考えている。

知る機会が閉ざされていること 数で底辺が狭く、本来の魅力を

ることは養成校の責務でもある。 の展開に不可欠な人材を充足す の健康増進のため歯科口腔保健

(衛生学院 学院長 笠原悦男)

考えられるが、そもそもが少人

願者が少ない。理由はいくつか

わらず、ことに長野県下での志

手あまたな職業であるにもかか やりがいも将来性もあり、引く 動を行っている。歯科衛生士は 行って、充足率を高めるべく運 者アップを目指した取り組みを 師会も独自に歯科衛生士の志願 絶対数が足りず、長野県歯科医 なんと20倍近い。雇いたくても

野科医が担 れた。 21年12月24日(金):27日(月): 28日 (火) の3日間に渡り、本 針を示し、本学においても20 学医療従事者への接種が実施さ

染拡大が懸念される中、大学職 員および地域住民の新型コロナ オミクロン変異ウイルスの感



新型コロナワクチン接種 合計3万回突破 本学での接種が順調に進展し地域に貢献 4月5日(月)から開始され 医療従事者・住民・職域 (大学拠点)等 また、文部科学省留学予定者

トの完成予想図

点)接種は順調に進行した。ま 科学省が推進する職域(大学拠 尻市から委託されて実施してき クチン優先接種を皮きりに、塩 突破する。 もなく合計接種回数は3万回を た本学病院の医療従事者へのワ た住民接種と厚生労働省・文部 本学は全国初の職域(大学拠

報道された。この取組により7 対して、モデルナ製ワクチンの の学生および職員・職員家族に 始し、全国的に新聞・テレビで **点)接種を6月21日(月)に開**

能実習生への接種を行った。 を通じて大学近隣住民の接種も 実施した他、塩尻市商工会議所 県内大手企業の要請により長野 を実施した。 やインドネシアからの外国人技 行ってきた。さらに、ベトナム 市への出張ワクチン接種8回を 住民接種に関しても、9月5 (日) から毎週日曜日に60

また、9月16日 木 からは、

し、長野県内の海外留学予定者 ワクチン接種支援事業にも協力 への接種も行った。一方、長野

長野県が設置する接種会場とし が開始された。 「12歳以上の若者」への接種 |妊婦及び配偶者等の家族|

特徴は、職域接種に関して厚生 よる接種業務が行われ、 労働省が認めている歯科医師に 本学のワクチン接種の大きな

した人を対象として宝

施する方

診療教授ら7人の学外医師が担 馬啓子教授・佐藤 晶講師をは ン接種責任者となり、 石川紘一特任教授が職域ワクチ じめとする本学病院医師の他、 し、予診は、前島信也教授・相 準備は、薬剤師・看護師が担当 当する点である。 ワクチン充填 の全身管理も歯科麻酔 栗原邦弘

クエンドナイト新型コロナワクチン接種

結集し、現在までの ワクチン接種推進事務室が担当 務や病院事務室から構成される の事務作業については、法人総 できている。 種が事故もなく無事順調に遂行 している。このチー また、ワクチン接種に関して ワクチン接 ムワークが

てからおおむね8ヵ月以上経過 チン接種に関して、2回接種し 厚生労働省は、3回目のワク

講演された。

脂肪細胞は様々なサイトカイ

たケモカインレベルが上昇して

これらのアディポサイト

生化学講座

教授

IL-4, IL-5, TARC といっ インターロイキン8 (IL-

・ケモカインなどの生理活性

による再生医療の実際について

た培養上清を静脈投与すること

された。脂肪細胞の培養上清に 再生にも奏功することが見いだ ツハイマー型認知症、髪の毛の

された。

医として活躍されている。今回、

性肺疾患、関節リウマチ、アル

成功した。そのほか、慢性閉塞

る壊死病態を治癒させることに

を採取し、自己血清にて培養し 栗原先生は、被験者の脂肪組織 学診療教授として、新型コロナ

栗原先生は昨年6月より、本

の結果、Ⅱ型糖尿病患者におけ

わたり、

被験者に投与した。そ

感染症ワクチン職域接種の予診

栗原邦弘先生をお迎えし、40

組織から調製した脂肪細胞を培

養し、その培養上清を複数回に

東京慈恵会医科大学客員教授・

2021年10月29日 (金)

物質を産生することが知られて

いる。ボランティア由来の脂肪

講演する栗原先生

冬の風物語 イルミネーション

再生医療の可能性を探る

多様性を有するアディポサイトカイン

第400回を記念し栗原邦弘先生が講演

大学院セミナー

0回を記念する大学院セミナー

が開催された。



歯科大学学会の例会が開催され 11 月 25 日 木 に第92回松本

硬組織疾患制御再建学部門硬組 回では、総合歯科医学研究所・ 投票を行った。その結果、第92 設定し、評議員は自由討論前に 鑑みて、限定された時間内での が発表され、コロナ感染対策を 織機能解析学ユニットの岩本莉 自由討論形式で行った。 奈助教が優秀発表賞を受賞した。 いてポスター発表形式で15演題 今回の学会でも優秀発表賞を 28

92回学会は学生ラウンジにお

岩本先生の発表は『ケモカイ Ccl28 KO マウスおよび CCL28 ウスにおいて骨形成及び骨吸収 たことから、Ccl28 KO マウス が促進され、骨量も増加してい していると示唆している。また、 は骨形成優位の骨代謝状態を呈 研究結果では、Ccl28 KOマ

吸収を抑制する因子であり、骨 担っていると結論づけている。 る〝ブレーキ〟としての役割を が過剰に作られることを抑制す 例会はこのところ、発表数が

連に着目をし、骨代謝における 御する』の演題であり、ケモカ 芽細胞及び破骨細胞活性化を抑 ンリガンド28 (CCL28) は骨 に行っている。 役割を明らかにすることを目的 制することで海綿骨量を負に制 インの中でケモカインリガンド (CCL28) と骨代謝との関

障害者歯科学会の社員総一 しました。昨年の松村康平先生 会で優秀論文賞の発表があり、 (26期生)に続き2年連続の松 原著部門で秋枝(筆者)が受賞

は、大学院学位論文と同様で「経 本歯科大学出身者の受賞です。 優秀論文賞を受賞したテーマ

会からうれしい報告をい たが、日本障害者歯科学 1年の9月に開業しまし て2年が経過し、202 ただきました。11月13日 (土) に開催された日本 松本歯科大学を退職し 管栄養と経口摂取の要介護高齢

者における口腔・咽頭細菌叢の 粘膜を拭い、DNA抽出後に次 係性を明らかにすることを目的 菌を特定し、疾患や要因との関 解析を行い、塩基配列を解読し、 次世代シークエンス解析」です。 として行いました。 口腔と咽頭内に生息している細 世代シークエンス・メタゲノム この研究は、口蓋、舌、咽頭

開催できたと思われる。 教職員、歯科衛生士、大学院生 は多くの演題申し込みがあり、 少なくなりがちだったが、今回 の参加により、活気ある学会が 新型コロナウイルスの感染は

ら、生理的条件下の骨代謝にお 処理の培養細胞実験の結果か

いて、CCL28は骨形成及び骨

る。第93回学会 予定されている。 22年7月7日 今後とも学会運営にご協力を (総会) は20

共通テスト利用選抜 (I 期)

特待生1種選考試験(I期)

2022年2月3日(未)・4日(金)

◎希望する試験日を選択、または両日の受験も可能です 共通テスト利用選抜は、本学個別試験はありません。

1月6日(本)~1月27日(本)

本学・東京・大阪・福岡 ■お問い合わせ■ HOT LINE 0263-54-3210

松本歯科大学 入試広報室

www.mdu.ac.jp

お願いする次第である。

(木) に開催が

秋枝俊江先生が優秀論文賞を受賞 息したとはいえない状況なの 少なくはなっているが、まだ終 (小児歯科学講座 教授 大須賀直人)

影響し、口腔ケアの重要性を示 影響していたのは、「経管栄養 唆していました。細菌叢に最も 口の中の細菌は、咽頭細菌叢へ 叢が類似していました。つまり 栄養者は口蓋、舌、咽頭の細菌 叢が異なっていましたが、経管 経口摂取者は、部位毎に細菌

日本障害者歯科学会

を今後の地域医療に貢献してい り、この研究から得られたこと きたいと思います。 アの認知度が低いと感じてお 万都市では未だ、予防や口腔ケ 経口摂取」でした。 歯科医療に従事するなか、地

別講義で知ることがで

できた」「医

14 日 (木)

歯科医師と

ファウンダーズディ

15日(土)~16日(日)

大学入学共通テスト

全身の健康につながることを特

生徒たちからは「歯の健康が

6日本~19日水

定期試験 (第1~3学年)

力について伝えた。

けて、自分の近況や歯学部の魅 を終えた3人が実習館に駆けつ 介君、柏原颯之君がおり、授業 学年の稲村みづきさん、今井祐

後期定期試験Ⅱ(衛生学院第3学年)

5日水~6日木

卒業試験 (第6学年)

をはじめ研究にご協力いただい 笠原 正教授、副指導教員であ の場をお借りして感謝申し上げ た先生方、被験者の皆様にはこ る微生物学講座の吉田明弘教授 この研究を進めるにあたっ 大学院主指導教員である小

(38期生) 秋枝俊江)

自由討論とする予定になってい で、次回もポスター発表による 東海大付属諏訪高生徒が来学

役割」と題し、むし歯の治療を 部長が「多様化する歯科医療の 歯科放射線学講座の長内 秀助 育の6年間の流れについて解説 ツ歯科の役割などや歯科医学教 係、摂食嚥下の重要性、スポー 学意識の向上を図るのが狙い。 の進学の喚起や将来に対する進 訪れた。同校生徒の歯科大学へ はじめ歯周病と全身疾患の関 育活動「高大連携」の一環とし した。また同校の卒業生である 1・2年の生徒4人が本学を 特別講義では宇田川信之歯学 高校と大学が連携して行う教 東海大学付属諏訪高校理数 高大連携」で大学を体感 歯科医師の仕事への理解深める

> 館では大学院の平岡気 境、雰囲気を肌で感じ などを見学し、大学の

を見て感銘を受けた」など多く

た」「自習している大学生の姿 いう選択があることを認識し

じた。実習

が施設や環

●試 験 日

●出願期間

●試 験 場

分野とその魅力を紹介した。 立研究科長が、歯科に

医学の研究 行博歯学独

の感想が寄せられた。

同校出身の在学生には、第5

1

月行事 予定

生ラウンジ、学生食堂、実習室 行は図書館や大学病院、学 話し、来訪を歓迎した。 教が自分の仕事の内容について

高校生に近況を伝える在学生

28 日 金

大学院発表会

21 日 金

臨床実地試験CPX

(第5学年)

学病院前に立つ樹齢約60年・高 さ約17メートルのヒマラヤ杉 11月28日(日)午後5時、

防止のため点灯式は行わず、タ 新型コロナウイルス感染症拡大 イマーでの自動点灯となった。 に、冬の風物詩であるイルミネ ションが点灯した。前年同様、

織から調製した歯髄幹細胞の再 る再生医療研究の発展を期待し 生医療への応用についても言及 た。また、抜去歯由来の歯髄組 カインの効果の可能性が示され 今後、幹細胞を用いたさらな

宇田川信之) うこともあり、例年より電球を 増やし、ハニーゴールド一色と 今回は創立50周年の節目とい 1万5000球のLED

ハニーゴールド15000球が夜空に輝く 月 10 日 人たちの心を和ませ、その後2 時から10時まで点灯し、多くの は、1月29日(土)まで午後5 (木)の卒業式にも点灯



例年より電球数を増やしたイルミネーション Matsumoto Dental University SNS Information



LINE



Instagram





facebook

(東京)

29 日 (土) 30 日 (日) 創立記念日(50周年) 一斉技能試験CSX (第5学年)

29 日 (土)

第15回歯科医師国家試験